

平成 19 年（2007 年）9 月 4 日

市議会議員 様

健康福祉部長

冊子「よこすか心のホットライン」の配布について

日ごろから健康福祉行政に、格別のご指導を賜り、厚くお礼申し上げます。

横須賀市自殺対策連絡協議会では、さまざまな分野の相談機関を掲載した市民向けの冊子「よこすか心のホットライン」を作成しました。

いま社会はストレス社会と言われ、人間関係、多重債務問題、長時間労働など多くの悩みを持ち生活をする人が多く存在します。

複数の悩みから過度なストレスが続くと心身にさまざまな影響をあたえ、うつ状態やうつ病を引き起こし、ついには自殺にまで追い込まれる状況に至る場合もあります。

一方で、さまざまな悩みや困りごと、心配ごとを誰かに相談することにより、一人で抱えている問題の改善や解決を図るとともに、心の悩みや苦しみを少しでも緩和したり取り除くことができることもあります。

この冊子が、一人でさまざまな悩みを抱え、どうすることもできないと思っている方、そのような方を抱えている家族や友人、職場の同僚など身近の方が、悩みや困りごとをどこに相談してよいのか分からないとき、少しでも早く相談先が見つかる手助けになり、心身の健康が図れることを願い作成しました。

この冊子は、保健所、市政情報コーナー、市民相談室、消費生活センター、各行政センター、各役所屋、各健康福祉センター等で配布しています。

事務局は、保健所健康づくり課
精神保健福祉担当 室木
電話 822-4336